

年度経営計画(平成27年度)

1. 経営方針

(1) 業務環境

1) 兵庫県の景気動向

平成26年度の兵庫県下の景気は、全体として回復基調にありましたが、消費税率の引き上げの影響が長期化したことや夏場の天候不順の影響などにより、個人消費等一部に弱さがみられました。

しかしながら、政府の経済対策が継続し、地方創生に向けた取組が行われるなかで、雇用・所得環境の改善や積極的な設備投資の増加が期待されることなどにより、景気の好循環がすすむことが見込まれます。

2) 中小企業を取り巻く環境

急激な円安により、大手を中心とした輸出型企業の業績回復がみられていますが、仕入・原材料価格の高騰を販売価格に転嫁できず収益が圧迫される中小企業は多く、依然として経営環境に不安感が残る状況にあります。

しかしながら、緩やかな景気回復が持続するなかで、政府の経済対策及び金融緩和の継続などにより、企業の倒産は減少傾向にあるなど、その効果は徐々に現れています。

(2) 業務運営方針

当協会は、経営努力を続ける中小企業・小規模事業者の事業の維持・発展を後押しする公的機関として、地域経済の活力向上を図るため、金融機関や各関係機関と連携し、迅速かつ的確に信用保証を提供する必要があります。

また、創業や新たな分野への事業展開、設備投資等の前向きな事業活動を支援するとともに、経営改善に努める企業に対する資金面での下支えや経営支援に積極的に取り組むことが求められています。

特に、小規模事業者や保証付融資の利用割合が高い企業等は金融機関の支援が届きにくいことから、経営状況が厳しい企業に対しては、経営改善計画の策定および資金繰りの改善を促していくなど、経営支援の取組みをさらに推進します。

加えて、社会から信頼される公的機関として、コンプライアンス態勢および反社会的勢力等の一切の排除については、引き続き強化してまいります。

これらを踏まえ、平成 27 年度における業務運営方針を以下のとおりとしました。

- 1) 中小企業のあらゆる資金需要に対応できるよう、政府や地方公共団体等の各種施策に呼応した取組や当協会独自の保証推進策を講じ、保証利用企業者数の増加に取り組めます。
- 2) 経営課題を有する中小企業等の再生を通じて地域経済の活力向上を図るため、関係機関と協調し、国の施策を活用する取組を推進するなど、積極的かつきめ細やかな期中・再生支援を行います。
- 3) 年々厳しい状況が増す求償権回収環境を踏まえ、組織体制を活かしさらに効率的な回収が可能となるよう業務方法を見直すことで、個々の回収額の底上げを図り、最大化に努めます。
- 4) 協会全体を取り巻く外部環境を把握し、変化に柔軟に対応し、中小企業や各関係機関にとって有用な支援を提供するなど、時代の流れに即した業務運営を行います。

2. 重点課題

【保証部門】

- 1) 保証利用度の向上
- 2) 適正保証の推進
- 3) 相談・提案機能の充実

【期中管理部門】

- 1) 保証利用企業に対する効果的な期中支援の実施
- 2) 関係機関との連携強化

【回収部門】

- 1) 回収促進へ向けた取組の実施
- 2) 効率的・効果的な回収方策の推進

【その他間接部門】

- 1) 顧客満足度の向上
- 2) 人材の育成
- 3) コンプライアンス態勢の一層の推進
- 4) 組織のさらなる活性化

3. 主要業務数値の計画

平成27年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は以下のとおりです

項目	金額	前年度計画比
保証承諾	3,400億円	91.9%
保証債務残高	1兆500億円	95.5%
代位弁済	223億円	88.5%
回収	82億円	93.2%